

あぷろうち

～ approach ～



日本労働組合総連合会
群馬県連合会（連合群馬）

〒379-2166
群馬県前橋市野中町361番地の2
（群馬県勤労福祉センター2F）
TEL.027-263-0555（代）
FAX.027-261-0549
Eメール：info@gunma.jtuc-rengo.jp
URL：http://www.rengo-gunma.gr.jp/

発行人 清村宗一
編集人 小山利明

2003年11月号
No.134

参画 行動 挑戦



第8回 定期大会を開催!!



連合群馬は10月19日（日）群馬建設会館において第8回定期大会を開催し、「参画・行動・挑戦」をキーワードとする第8期活動方針を決定しました。

組織改革実践の第1歩となる本大会は、産別代議員に加え新たに地協代表も代議員として参加し、また、連合群馬議員懇談会員や青年・女性委員会役員もオブザーバーとして参加しました。

大会ではこの2年間にわたる組織改革論議を全体で確認するとともに、取り巻く厳しい社会情勢を踏まえ、労働運動の再生に向けて「社会的価値ある労働運動の構築」を柱とする第8期の基本目標と8つの重点活動などを決定しました。

そして、組織改革の実践と職場と地域社会に重点をおいた活動を展開するため、大川会長の再任をはじめ地協代表執行委員を含めた第8期役員体制を確立しました。

会長あいさつ要旨

会長 大川栄八郎

第7期2年間について、先行き不安の消えない極めて大きな閉塞感に包まれた社会環境を改善・改革するために「今こそ労働組合の出番」「今こそ連合群馬の存在感を示すチャンス」と受け止め、この2年間「地協・産別・県連合」の力合わせ・知恵合わせを中心に、執行部が一丸となってチームプレーに徹し、これまでの延長線ではなく、新たな発想にたった具体的活動に果敢にチャレンジしてきた。



この2年間の中で、前半の1年間は「産別・地協・県連合の力合わせ」のために連合、労働組合の持っている強さや弱さ、組織運営のまずさや問題点、総合力など現状認識を深める取り組みに徹してきた。後半の1年間は、問題や課題を克服するための対策、改革・改善により質的強化を図るべきこと、戦力強化を図るべき活動、発想や着眼点を切り替えるべきことなど検証に取り組み、マーケットインの発想で活動領域の整理にも取り組み、第8期のスタートを意識した運動基盤の整備・確立に取り組むとともに、執行委員会での基本論議を大切に組織改革案としてまとめた。

第8期のキーワードは「参画・行動・挑戦」であり、労働運動の再構築に向けて、活躍するフィールドとシナリオはできた。「産別・地協・県連合」の力とスキルをもった役者も揃った。あとは実践と行動あるのみです。果敢に挑戦していきますので、積極的な参画と協力をお願いしたい。

第1号議案【組織改革のポイント】

1. 執行委員会の構成・体制の見直し
2. 大会のあり方見直し
3. 部門連絡会の廃止と新たな組織規模別ブロック運営
4. 県連合・地協・産別の任務と役割分担の整理
5. 新たな組織運営体制・事務局運営体制の確立
6. 労働事業団体など関係団体との連携、活動領域の整理、任務分担のあり方検討

議長団▶

自動車総連
星野勝宏さん（左）
運輸労連
森下明利さん（右）



～ごあいさつをいただいた 来賓の方々～



小寺 弘之
群馬県知事



牛久保 雅美
群馬県経営者協会会長